

カヌー利用時の注意

騒音に気をつけよう

大声を出したり、音楽を流したりすると、周りの人へ迷惑をかけたり、動物を驚かせてしまいます。静かに耳を澄ませて水音、鳥や虫の鳴き声を楽しみましょう

ゴミは捨てないで

ゴミを捨てると、カラスが寄ってきたり、熊が出てきたりします。また、自然環境を壊してしまう恐れもあるため、ゴミは必ず持ち帰りましょう

服装に気をつけよう

気温や体調に合わせた服装に心がけ、アブや蚊、ダニなどの虫対策として、虫除けスプレーや、長袖長ズボンで肌を出さない工夫をしましょう

安全を心がけよう

悪天候で川が増水している時や、夜間は乗るのを止めましょう。また、急に立ち上がったたり、飲酒してからカヌーに乗ったりしないようにしましょう

体力にあわせたプランを

初心者から楽しめる美々川ですが、子どもや体力に自信のない方は、無理をしないようにしましょう。また、一人きりや初心者だけで乗らず、なるべく複数で行動し、経験者やインストラクターと一緒に乗りましょう

自然を大切に

草花を採ったり、動物を驚かせたりしないようにしましょう。また、カヌーポート以外から発着はしないようにしてください

※サケマス類は採捕が禁止されています

美々川カヌーポートオープン

今回美々川に、松美々橋カヌーポートと、美々川タップコップ親水公園が完成しました。

美々川でのカヌーは、バラエティ豊かな野鳥や草花などとの出会いを楽しみながら、ヨシ原をゆったりと蛇行して川を下ります。自然を満喫すると同時に、貴重な自然環境への十分な配慮が必要となります。数年後、数十年後も名前のとおり美しい川の自然を残せるよう、次の点に注意して利用してください。

ふるさと海岸や迫力ある七条大滝。苔が美しい樽前ガローや、世界的な水鳥の楽園ウトナイ湖もあります。また、親水空間として、安全に水と親しんでもらえるように整備した金太郎の池がある緑ヶ丘公園、キラキラ公園、錦大沼公園などあります。さらに、今年4月27日(土)には、原始の姿の自然が残る勇払原野を流れる美々川に、カヌーポートが整備されました。

